

一般質問(3)

市民への補助金等交付規則では  
特例交付規則を提案する

二木 孝之(民主改)

**質問** 多子世帯・ひとり親世帯生活支援券交付事業や臨時福祉給付金支援事業と子育て世帯臨時特例給付金事業は、市から対象世帯へ申請用紙を送付する申請主義となっている。対象者を市が把握しているのだから、申請手続を省略し、事業対象者全員に支給すべき。  
**答弁** 申請手続は西東京市補助金等交付規則に基づき必要である。

**意見** 平成26年度の子育て世帯臨時特例給付金の対象者が1割以上の未申請者がいたとのこと。補助金等交付規則に、申請手続を省略できる特例を設けられないのかよく考えてほしい。

スポーツ環境整備で子ども応援！  
観光協会新設レンタサイクル事業

森 信一(民主改)

**質問** 市内建設業者の仕事確保  
**質問** 市が助成金を出す住宅耐震改修工事等は、市内業者へ依頼することを申請要件に加えるべきである。  
**答弁** 耐震工事には一定水準の技術力が必要であり、市内業者に限定することはなじまない。

**意見** 市内の建設業者は、十分にその技術力を有している。市内業者を優遇すべきではないか。  
**質問** BCG乳幼児集団接種地域にも設けるべきである。  
**答弁** 保護者等の利便性の配慮や接種方法自体の検証もあわせて行う必要がある。スポーツ環境・施設整備

**質問** サッカーやラグビー、陸上等の大会が開催できる専用グラウンドを検討せよ。  
**答弁** 大会が行える規模となると容易ではないが、スポーツ環境充実の一環として今後も調査研究する。

高齢者が元気に働ける環境を  
次世代にツケを残さない政策を

浅野 高司(自民)

**質問** 次世代に借金を残さないために、市の事業に民間活力をどう生かすのか。  
**市長** 窓口業務や事務事業の課題を整理して委託化に向けて検討している。

**質問** 空き家特措法に基づく市の組織は。  
**市長** 国からガイドラインが示されたことから、市民にわかりやすく、効果的な組織体制を含め検討する。

**質問** 社会福祉法人田無の会で起きた虐待行為の改善に向けた取り組みは。  
**市長** 新理事長と和解が調ったと聞く。引き続き都とともに適正に対処する。

い。仕事をつくる部門の設置の考えはあるのか。  
**市長** 元気な高齢者を増やすために就業開拓に向けたサポートを進めていきたい。

**質問** 保育園の待機児について、多子世帯の方が入れないと聞く。どうなっているのか。  
**市長** 市の財政を勘案しながら進める必要がある。入所基準については、審議会に見直しを諮問している。

**質問** 小学校にも熱中症対策としてミスト装置を設置してはどうか。  
**教育長** 中学校におけるミスト発生装置の効果を踏まえ検討する。

はなバスの見直し、ベンチ設置を  
災害時の職員の安否確認方法は？

坂井 かずひこ(民主改)

**質問** こどもと子供や、障害と障がいなど漢字とひらがなの使い分けや考え方は。  
**市長** 公文書の作成に当たっては、正確、平易、簡潔であることを基本に親しみやすさや、やわらかな表現といった視点も考慮して適切に対応していく。

**意見** 今後も美しい日本語の特徴を生かして表記の工夫をお願いする。

**質問** クールビズよりさらにワークスタイルの変革を呼びかけるスーパークールビズに対する考え方を伺う。  
**市長** クールビズ期間中は職員としての規律と品位を損なわない、清潔で、機能有り、TPOをわきま

安否確認する。  
**質問** 災害時は市民の安全確保が市役所の責務だが、職員の安否確認方法は。  
**市長** 災害時における管理職職員の安否確認は、安否確認招集システムにより、管理職の携帯端末へ配信し、安否確認する。

子どもにツケを残さない！  
現実的な庁舎統合推進を！

浜中 のりかた(自民)

庁舎統合は財源確保が最重要！現実的な政策を！  
**質問** 新庁舎の費用は建物だけで85億から95億円という試算があり、借金をしないと建設が難しいと考えるが、今後の基金の目標金額は幾らか。

**答弁** 平成35年に庁舎を統合した場合、目標額は30億円であったが、暫定統合案後の平成45年の統合であれば、目標額は再検証する必要がある。また、一般的に庁舎費用の7割は地方債が活用できるとされている。

**意見** 手元に多額の資金がないと庁舎は建てられない。小中学校を建て替える必要性や、さまざまな公共施設

の建て替え等、財政見通しをしっかりと考え、現実的な庁舎統合を進めるべきだ。柳沢小学校、住吉小学校の大規模改造事業の実施を！  
**質問** 平成27年度に予定されている小学校等大規模改造事業の国からの交付金が不採択になったと聞いたが、本市の状況は。

**答弁** 一般会計当初予算に係る大規模改造事業の交付金は、他市と同様に不採択となった。

**意見** 交付されるはずの約1億1千万円が交付されないというのは遺憾である。私も何とか復活できるように努力する。両校の大規模改造は必要不可欠である。



柳沢小学校(南町2丁目)



シルバー人材センター(保谷東分庁舎、中町1丁目)

決める！すすめる！  
まちづくり！

酒井 こう一郎(自民)

**質問** 西武柳沢駅北口の都市計画道路は都の優先整備路線だが、全くの未着手。市の計画にも駅向かうアクセス道路の整備を戦略的テーマと位置づけている。新たな第四次事業化計画の位置づけへ市の取り組みは。  
**市長** 都と優先整備路線の選定を行う。平成27年度末までに整備方針を策定していく。

**意見** 西武柳沢駅北口の現状を理解し、対応せよ。  
**質問** 観光振興事業について地域資源活用型のまち歩き観光は買い物や飲食の誘発につながる。取り組みは。

**市長** 飲食、歴史、文化財などさまざまなジャンルを掲載した観光マップを作成する。また、このマップを活用し市内回遊型のイベントを実施する。  
**質問** 妊娠期からの切れ目

その他質問等  
◇難病支援について  
◇リレーマラソンについて  
◇下野谷遺跡について

